

2024年4月10日

報道関係各位

住友不動産株式会社
株式会社大和地所

「(仮称)北仲通北地区A1・2地区プロジェクト」施設概要決定 横浜の歴史と未来をつなぐ北仲地区に 「コンラッド横浜」及び「(仮称)ラ・トゥール横浜」2027年開業

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順、以下「住友不動産」)及び株式会社大和地所(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:押川 雅幸、以下「大和地所」)は、神奈川県横浜市中区において計画を進めております、2026年11月竣工予定の「(仮称)北仲通北地区A1・2地区プロジェクト」内のホテル及び住宅の概要が決定しましたのでお知らせいたします。

ホテルは、米国に本社を置くヒルトンのラグジュアリーブランド「コンラッド・ホテルズ&リゾーツ」、住宅は、住友不動産の最上級賃貸レジデンス「ラ・トゥール」が横浜に初進出いたします。

なお、2024年4月10日、大和地所とヒルトンは、ヒルトンのラグジュアリーブランド「コンラッド横浜」の運営受託契約を締結したことを発表いたしました。

横浜の歴史と未来をつなぎ、国際都市「横浜」に資するまちづくりを目指し、2027年の開業に向けて計画を進めてまいります。



外観完成予想図

La Tour
Luxury Apartment

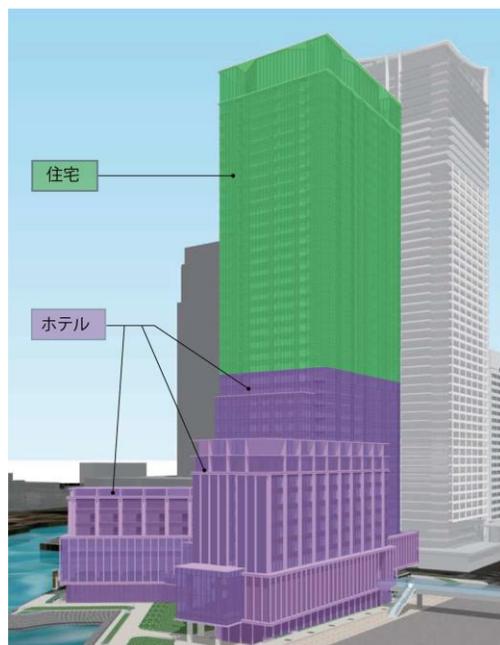
CONRAD
HOTELS & RESORTS™

<報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

■ 物件構成

地上40階、地下2階建の本計画は、地上1階から16階が「コンラッド横浜」、地上18階から40階が「(仮称)ラ・トゥール横浜」で構成されます。1階は住宅・ホテル車寄せとし、海側には憩いの場となる広場を整備します。また、2階に横浜市役所から続くペDESTリアンデッキを整備することで、本計画は桜木町駅(JR京浜東北線など)と馬車道駅(みなとみらい線)への回遊性を向上いたします。ホテルと住宅のロビーはそれぞれ2階と18階とし、いずれも2層吹き抜けのゆとりある大空間としています。



物件構成

■ 眺望

本計画地はみなとみらいエリアを一望できる海辺に面し、横浜でも有数の眺望を享受できます。



眺望(高さ約87m、計画地より北側を撮影、2018年4月時点)

■ 用途

【ホテル】

ヒルトンのラグジュアリーブランドである「コンラッド・ホテルズ & リゾーツ」が横浜に初進出します。同ブランドは世界5大陸に約50軒のホテルを展開し、国内では「コンラッド東京」と「コンラッド大阪」の2軒を展開しており、「コンラッド横浜」は、2026年開業予定の「コンラッド名古屋」に次ぐ4軒目の開業となります。

同ホテルは、本計画の地上1階から16階を占め、約48㎡のスタンダードルームを中心とした全272室の客室のほか、料飲施設4店舗、ジム、スパ、屋内プール、エグゼクティブラウンジやウェディングチャペルに加え、宴会や会議の需要にも対応できる約360㎡のボールルームやミーティングスペースを備える予定です。

「コンラッド・ホテルズ & リゾーツ」とは

世界5大陸に約50軒のホテルを展開しているコンラッド・ホテルズ & リゾーツは、大胆なデザインやインパクトのある体験、厳選されたコンテンポラリーアートをシームレスに結び、目的意識を持ったトラベラーのインスピレーションを刺激します。コンラッドは、そのローカル文化と真に繋がれるような体験や直感的なサービスを通じてお客様の探求心を高める場所です。

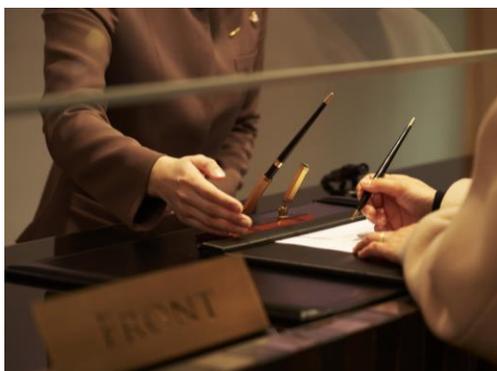
【住宅】

住友不動産の最上級賃貸レジデンス「ラ・トゥール」が横浜に初進出します。東京、大阪、京都、札幌に次ぐ5都市目の進出となり、本計画では総戸数224戸、平均専有面積100㎡超、最大280㎡、全部屋バルコニーレスで眺望を阻害しにくい、天井近くから足元近くまでのダイレクトスカイビューの住戸を供給します。また、18階のみなとみらいを一望するスカイロビーは、2層吹き抜けのゆとりある大空間とし、パーティールームやフィットネスなどの共用施設を備え、24時間バイリンガル対応のコンシェルジュサービス、ヴァレーサービスによりラグジュアリーホテル並みのサービスを提供いたします。

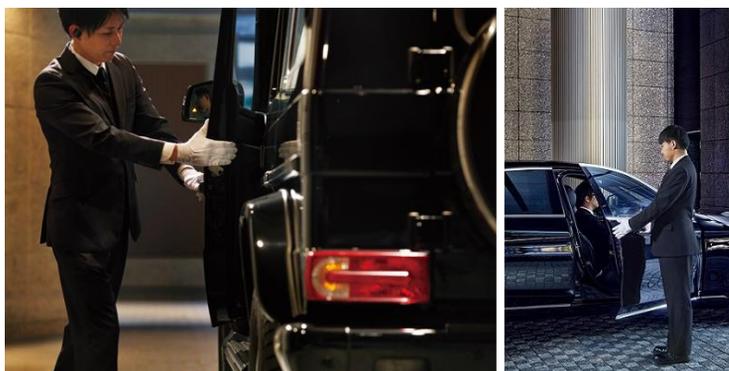
本計画では、グローバル企業のエグゼクティブ層、地元の富裕層などを中心に、セカンドハウス需要も取り込むことができると考えております。

「ラ・トゥール」とは

「La Tour / ラ・トゥール」は、これまで東京など都心の一等地で事業展開し、現在28棟、約3,900戸のラインアップを誇ります。平均専有面積は100㎡以上とゆとりある暮らしを実現する住戸プランや、個々のリクエストにもお応えする24時間バイリンガル対応のフロントコンシェルジュサービスなどが、企業の経営者、外資系企業駐日役員、各界著名人など、世界のVIPから選ばれている、住友不動産の最上級賃貸レジデンスです。



コンシェルジュサービスイメージ



ヴァレーサービスイメージ

■ 「優良な民間都市再生事業計画」に認定

本計画は、都市再生特別措置法に基づく特定都市再生緊急整備地域の「横浜都心・臨海地域」に位置し、「港と共に発展する横浜ならではの都心形成」が整備方針として定められています。本計画を含む北仲通北地区は、多機能な国際交流拠点・みなとみらい地区と関内地区の結節点として位置づけられており、高水準な宿泊機能やMICE誘致可能な大型バンケットを有する「コンラッド横浜」と、100㎡以上の大型住戸を中心としたハイグレードな賃貸レジデンス「(仮称)ラ・トゥール横浜」を供給することにより横浜の国際競争力向上に寄与します。

また、本計画においては、ペDESTリアンデッキ、水際線プロムナードの整備により歩行者ネットワークが強化され、地区全体の回遊性を向上し、広場の整備により魅力的な観光・賑わい拠点を創出します。

上記の点が国土交通大臣より評価され、2023年5月26日に「優良な民間都市再生事業計画」に認定されました。

■ 周辺地図



■ 物件概要

名称	(仮称) 北仲通北地区A1・2地区プロジェクト	用途	18～40階:住宅(224戸) 1～16階:ホテル(272室)
所在地	神奈川県横浜市中区北仲通6丁目103番地他	高さ	150m
敷地面積	9,302.31㎡	着工	2023年4月
延床面積	97,081.86㎡	竣工	2026年11月(予定)
用途地域	商業地域	建築主	住友不動産株式会社 株式会社大和地所
建ぺい率	80%	設計	株式会社久米設計
容積率	750%	施工	鹿島建設株式会社
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、制振構造		
階数	地上40階、地下2階		

※上記は2024年4月現在の計画で、今後も予告なく変更する場合がございます。

【参考】

物件概要 Outline

予告広告

本広告を行い取引を開始するまでは、契約または予約の申し込みには一切応じられません。また、申し込み順位の確保に関する措置は講じられません。あらかじめご了承ください。(募集開始予定時期/2025年11月)

名称	(仮称)ラ・トゥール横浜
所在地	神奈川県横浜市中区北仲通6丁目103番地他
交通	みなとみらい線馬車道駅徒歩4分
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、制振構造
規模	地上40階、地下2階
総戸数	224戸
完成年月	2026年11月(予定)
入居予定	2027年1月(予定)
貸主	住友不動産株式会社 国土交通大臣(17)第38号、(一社)不動産協会会員、 (公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒163-0820 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号(新宿NSビル) TEL:03-3346-1256

予告概要

賃貸戸数	未定
間取り	1LDK~4LDK
専有面積	約65㎡~280㎡
損害保険等	要(住宅総合保険)
契約期間	3年(定期借家契約)
募集開始予定時期	2025年11月(予定)

※当該期の予定募集住戸数が未決定のため、間取り・面積等は今後の募集住戸全体(224戸)を対象として記載しております。また、募集住戸数は本広告時にお知らせいたします。

※なお、本広告は物件ホームページにおいて2025年11月(予定)に行います。